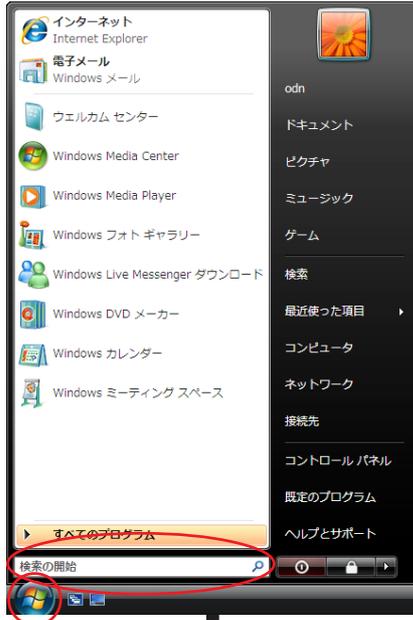


# PPPoE 設定 / 接続マニュアル Windows Vista TE4000 シリーズ編

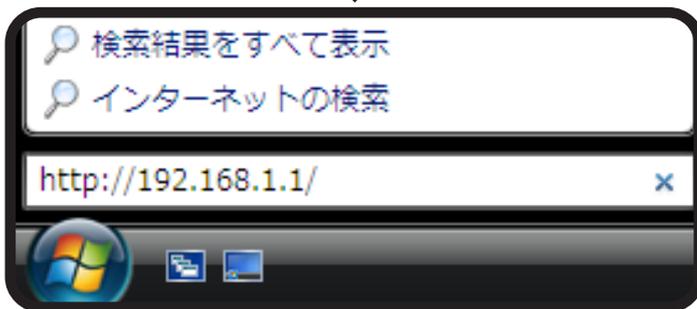
お客様の環境により画面表示が違いますが、ご了承いただけますようお願い致します。



## STEP1

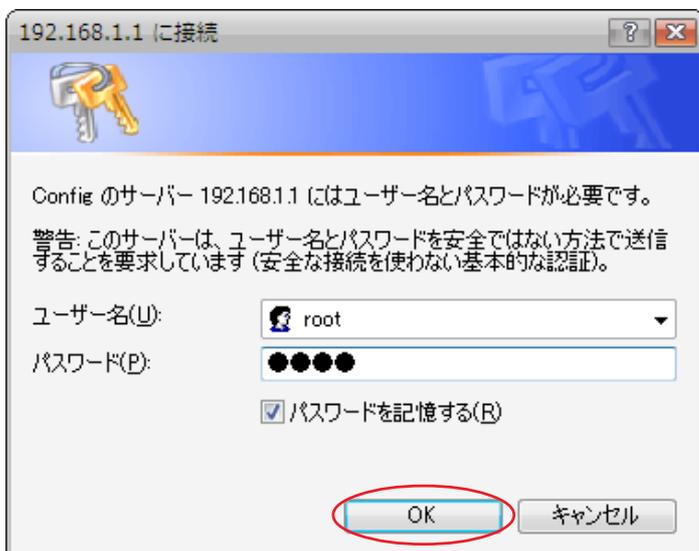
モデムをブリッジモードに設定します。

[ スタートボタン ] をクリックします。  
[ 検索を開始 ] に [ http://192.168.1.1/ ] と  
入力し、[ Enter キー ] を押します。



## STEP2

[ ユーザー名 ]、[ パスワード ] にモデム  
に設定した「ユーザー名」、「パスワー  
ド」を入力して [ OK ] をクリックし  
ます。



ここでの [ ユーザー名 ] [ パスワード ] はモデム  
の設定画面を開くためのものです。  
ユーザ ID ( 接続 ID )、ユーザパスワード ( 接続パ  
スワード ) ではありませんのでご注意ください。

**MegaBit Gear TE4121**

使用中の設定  
No. 1 (odn)

**設定**

- 設定の選択
- ログインパスワード設定
- 設定のバックアップ・リストア
- 設定の初期化

**表示**

- バージョン情報
- 機器状態・ログ
- 統計情報
- ルーティングテーブル
- NATテーブル

**保守**

- ループバックテスト
- Pingテスト
- ADSL再接続
- PPP切断/接続

### 設定の選択

編集を行う設定を切り替える場合、その設定の「編集してください」を使用する設定を変更する場合は、「使用する」をクリックしてください。

No.	設定の名称	動作モード	使用	編集
1	odn	NATルータ	使用中	編集する
2				編集する
3				編集する
4				編集する
5				編集する
6				編集する
7				編集する
8				編集する

## STEP3

[ 設定の選択 ] の中から設定が作られていないNo. の [ 編集する ] (例: NO.2) をクリックします。

TE4000 と TE4121 ではモデムの設定画面の細部に若干の違いがございますが本マニュアルの設定内容については同様の操作をおこないます。尚、本マニュアルではTE4121の設定画面を使用しています。

### 基本設定

設定の名称:

動作モード:

ホストIPアドレス/マスク長:  /

LAN動作モード:

LAN側学習件数:  自動設定  件数指定  件(0-512)

ADSL側学習件数:  自動設定  件数指定  件(0-512)

(LAN、ADSL共に件数指定の時は、合計512件以下)

エージング時間:  分 (5-1440(5分刻みで設定) / 0(エージング未学習のMACアドレス宛のパケットを

上記の設定を変更した場合は設定ボタンを押してから、接続先の設定を行ってください。

接続先一覧

## STEP4

[ 設定の名称 ] に「任意の名称」(例: bridge)を入力し、[ 動作モード ] は「ブリッジ」を選択します。

[ 設定 ] をクリックします。

## STEP5

Windows Internet Explorer

引き続き接続先の設定を行ってください。

[ OK ] をクリックします。

## 基本設定(接続先の設定)

No. 1  
接続先の名称   
この接続先を

ATMコネクションID   
ATMトラフィッククラス  UBR  
**設定時の注意**  CBR → ピークセルレート

## STEP6

[ 接続先の名称 ] に「任意の名称」  
(例: bridge) を入力し、[ 設定 ] をクリッ  
クします。

## MegaBit Gear TE4121C

### 使用中の設定

No. 1 (odn)

### 設定

設定の選択

### 編集中的設定

No. 2 (bridge)

基本設定

オプション設定

アクセス制限

IPスタティックルート

プロトコルフィルタ

MACフィルタ

ARPフィルタ

## 基本設定

設定の名称   
動作モード

ホストIPアドレス/マスク長   
LAN動作モード

LAN側学習件数  
ADSL側学習件数

エイジング時間  
未学習のMACアドレス宛のパ

## STEP7

[ 基本設定 ] の画面に戻りましたら [ プ  
ロトコルフィルタ ] をクリックします。

## MegaBit Gear TE4121C

### 使用中の設定

No. 1 (odn)

### 設定

設定の選択

### 編集中的設定

No. 2 (bridge)

基本設定

オプション設定

アクセス制限

IPスタティックルート

プロトコルフィルタ

MACフィルタ

ARPフィルタ

ログインパスワード設定

設定のバックアップ・リストア

設定の初期化

### 表示

バージョン情報

機器状態・ログ

統計情報

ルーティングテーブル

## プロトコルフィルタ設定

フィルタのモード

プロトコルフィルタ(定義済み)

- IP
- ARP
- ReverseARP
- IPv6
- IPX
- AppleTalk
- SNA
- PPPoE
- NetBEUI
- VLAN Tag (IEEE802.1Q)

プロトコルフィルタ(ユーザ定義)   
(0x05dd - 0xffff:Type Value)

## STEP8

[ フィルタのモード ] は「指定プロトコ  
ルのみ通過」を選択し、[ プロトコル  
フィルタ(定義済み) ] は「PPPoE」  
のみチェックを入れます。

[ 設定 ] をクリックします。

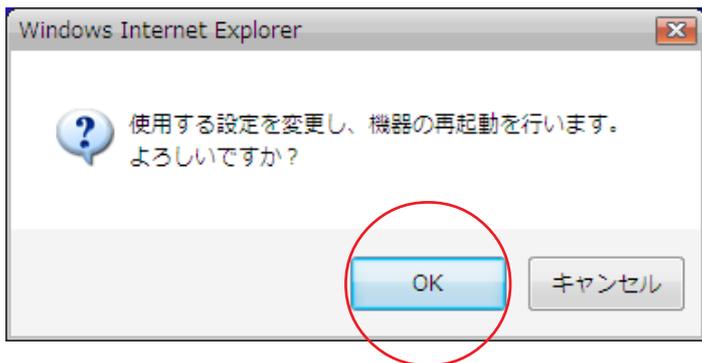


## STEP9

[ 設定の選択 ] をクリックします。

右フレームの表示が左図の様になりましたら、先ほど作成したブリッジ接続設定（例：bridge）の [ 使用する ] をクリックします。

## STEP10



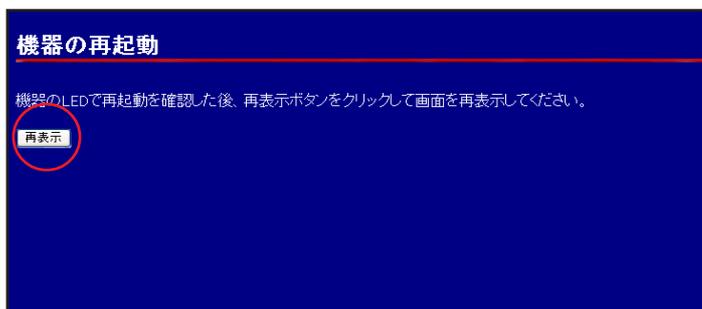
[ OK ] をクリックします。

モデムが再起動します。

## STEP11



モデムの [ POWER ] [ ADSL ] [ LAN ] のランプが点灯すれば再起動終了です。その後 20 秒以内に [ 再表示 ] をクリックします。



ブリッジモード時には [ PPP ] ランプは点灯しません。ランプ点灯後 20 秒以上経過すると [ 再表示 ] をクリックしても設定画面の表示ができないことがありますので必ず時間内にクリックしてください。

## 設定の選択

編集を行う設定を切り替える場合、その設定の「編集する」をクリックしてください。基本設定画面が表示されます。

使用する設定を変更する場合は、「使用する」をクリックしてください。

No.	設定の名称	動作モード	使用	編集
1	odn	NATルータ	使用する	編集する
2	bridge	ブリッジ	使用中	編集する
3				編集する
4				編集する
5				編集する
6				編集する
7				編集する
8				編集する

## STEP12

先ほど作成したブリッジ接続設定  
(例: bridge) の [ 使用 ] が [ 使用中 ] に  
なっていることを確認します。



## STEP13

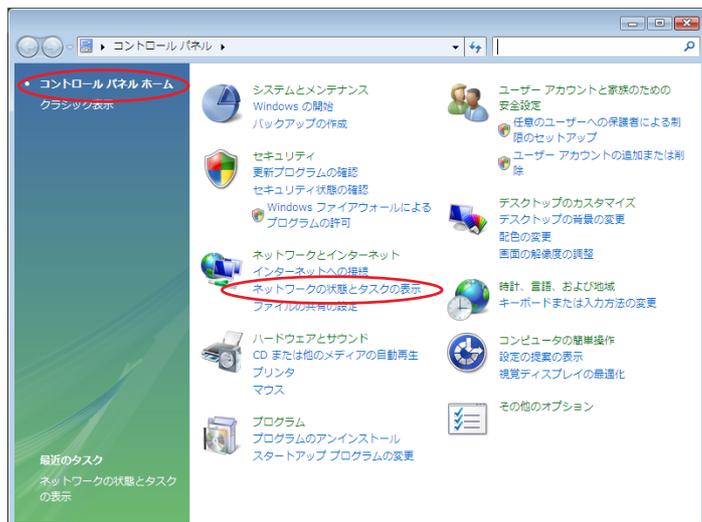
画面右上の **x** をクリックしてモデムの  
設定画面を閉じます。



## STEP14

PC 側の PPPoE 接続設定を行います。

[ スタートボタン ] [ コントロールパネル ] の順でクリックします。



## STEP15

画面左上の [ コントロールパネルホーム ] をクリックし、[ ネットワークとインターネット ] の下、[ ネットワークの状態とタスクの表示 ] をクリックします。

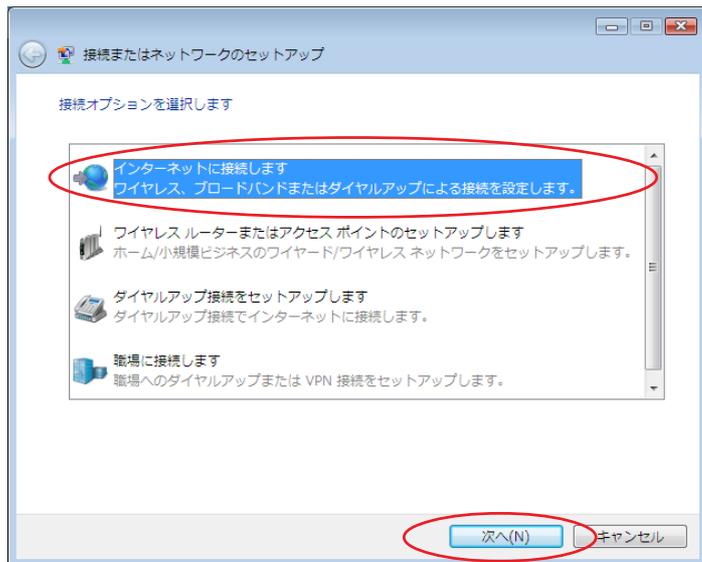
初めからこの画面の方は、そのまま [ ネットワークの状態とタスクの表示 ] をクリックします。



## STEP16

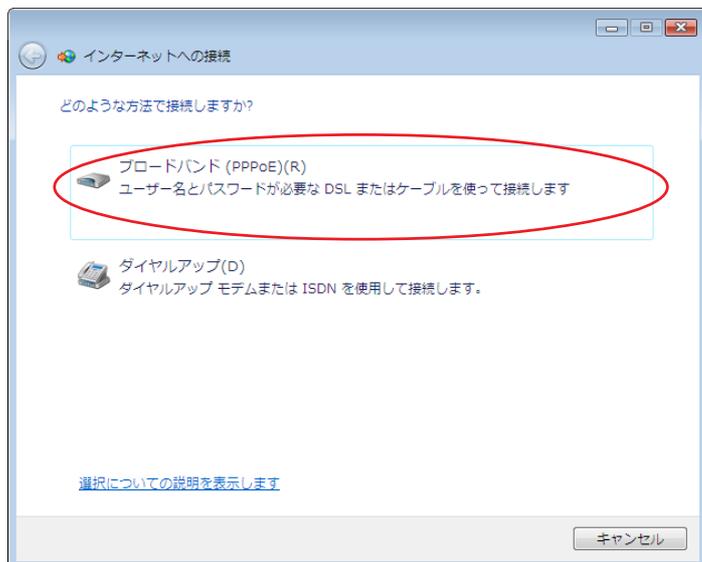
画面左の [ 接続またはネットワークのセットアップ ] をクリックします。

## STEP17



[ **インターネットに接続します** ] を選  
択し、[ **次へ** ] をクリックします。

## STEP18



[ **ブロードバンド(PPPoE)(R)** ] をクリッ  
クします。

## STEP19

インターネットに接続します

インターネット サービス プロバイダ (ISP) の情報を入力します

ユーザー名(U): zaa00120@odn

パスワード(P): 12345678

パスワードの文字を表示する(S)

このパスワードを記憶する(R)

接続名(N): odn

このオプションによって、このコンピュータにアクセスがあるすべての人がこの接続を使えるようになります。

他の人がこの接続を使うことを許可する(A)

ISP がありません

接続(C) キャンセル

[ユーザー名]に「ユーザID(接続ID)@odn」、[パスワード]に「ユーザパスワード(接続パスワード)」を入力します。

[接続名]に「任意の名前」(例: ODN)を入力し、[接続]をクリックし、接続を確認してください。

ユーザー名(U): zaa00120@odn

パスワード(P): 12345678

パスワードの文字を表示する(S)

このパスワードを記憶する(R)

[パスワードの文字を表示する]にチェックを入れると、パスワードを確認しながら入力ができます。

## STEP20



左のように画面が推移していきます。

[キャンセル]を選択しますと、接続が作成されずに6ページのSTEP16の画面に戻ります。



## STEP21

接続が成功すると左図の画面になります。

[今すぐインターネットを参照する]  
をクリックします。



接続中は、Windows画面右下のインジケータ(パソコン2台の絵)の中に地球のマークが表示されます。



## STEP22

Internet Explorer が起動し、ホームページが表示されれば終了です。

設定によって表示される画面が異なります。

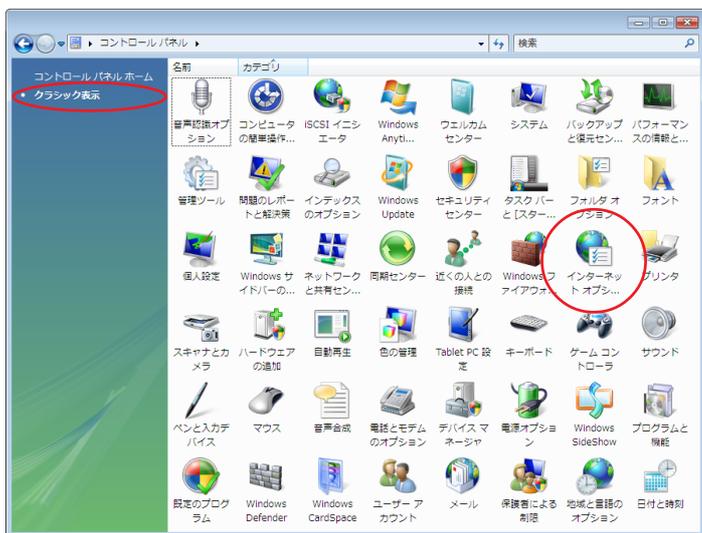
終了



## 補足 1

自動接続の設定を行います。

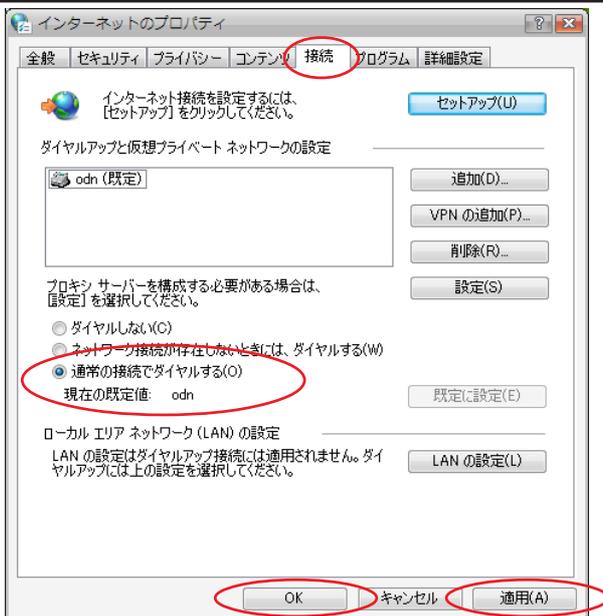
[スタート] [コントロールパネル]  
の順でクリックします。



## 補足 2

画面左上の [クラシック表示] をクリッ  
クし、[インターネットオプション] を  
ダブルクリックします。

はじめからこの画面の方は、そのまま [イン  
ターネットオプション] をダブルクリックしてくださ  
い。



## 補足 3

[接続] をクリックします。

[通常の接続でダイヤルする] に  
チェックをいれ、[適用] [OK] をク  
リックします。

以上で自動接続の設定は終了です。  
Internet Explorer を起動すると自動的に  
PPPoE の接続アイコンが起動します。

**終了**